



【先週 4月15日～4月21日の外食の出来事】

■吉野家 2月決算、営業利益 6%減。海外は 490 店舗となったが赤字。

株式会社吉野家ホールディングスが2012年2月期の連結決算を発表。売上高1658.83億円、3.2%減。営業利益48.01億円、6.2%減。海外の売上高は103.07億円、赤字1億18百万円。

■物語コーポ「丸源ラーメン」、野菜たっぷりヘルシーな「野菜たんめん」を販売。

「丸源ラーメン」では、4月17日(火)より新メニュー「野菜たんめん」を販売する。国産キャベツ、豚肉をはじめ、6種の具材をたっぷり使い、豚骨や鶏がらで旨みたっぷりに仕上げた塩味のスープが特長。

■ドトール日レス HD 2月決算、営業利益 8%減。アジアでの活動開始。

株式会社ドトール・日レスホールディングスの2012年2月期の連結決算は売上高1077.21億円、2.6%増。営業利益70.96億円、8.0%減。海外では、シンガポールで「洋麺屋五右衛門」など14店舗を運営中。

■ダイヤモンド D 2月決算、営業利益 13%増。若者対象のアミューズメント好調。

株式会社ダイヤモンドダイニングの2012年2月期の連結決算は売上高232.34億円、33.5%増。営業利益8.9億円、13.2%増。アミューズメント事業では売上高は49.47億円、セグメント利益は5.41億円。

■イトアンド「大阪王将」、韓国1号店を4/15(日)オープン。香港に続いて2カ国目。

イトアンド株式会社は、4月15日(日)、韓国ソウル特別市に「大阪王将」1号店をオープンしたと発表。「大阪王将」の海外進出は、香港に続いて2カ国目。香港では3店舗を展開している

■ゼンショウ 6期ぶり最高益 今期最終 123億円

ゼンショウの2013年3月期の連結純利益が前期比4倍の123億円になる見込み。6期ぶりに最終利益が過去最高を更新する。主力の『すき家』は年間200店以上の積極出店を展開。経常利益は28%増の247億円の見通し。

■東天紅 3億円の最終赤字

東天紅の2012年2月期の単独決算は、最終損益が3億円の赤字。東日本大震災で宴会や婚礼需要が低迷し、売上高が落ち込んだ。売上高は6%減の65億円。

■キーコーヒー 中国本土にカフェ『イタリアントマト』展開 3年で30店

キーコーヒーは外食事業で中国本土に進出。アモイや上海近郊に出店していく。海外全体では香港やタイなどに30店を出しているが、3年後には100店に増やす。

■フードサービス協の次期会長に安部吉野家 HD 社長

日本フードサービス協会は18日、佐竹力総会長(美濃吉社長、65)の後任に、副会長の安部修仁氏(吉野家ホールディングス社長、62)が内定したと発表した。任期は2年。